

月額900円で業務効率化

Gleaner スマートデバイス導入の課題解消

車両管理や業務効率化などの目的で、スマホやタブレットなどのいわゆるスマートデバイスの導入を検討する

提供する、MVNOサービス「Gleaner Mobile」は、「これらの問題をすべて解決する」（深瀬社長）として、現在、「お客様のIT担当をするというコンセプト」で、運送業界での普及に努めている。

深瀬社長は、運送事業者が同社のサービスを導入した一例として、「荷物がいつ到着するかなどの問い合わせに対して今まではまず、ドライバーに電話をかけて確認し、それから配送先に連絡していたため手間も時間もかかり、ドライバーが電話に出られない状況の場合、さらに時間がかかってしまう。そういった問題を改善するために導入された」と説明し、「お客様への

返答時間が短縮でき、配車効率も上がった」と、効果を実感していること、配車係の効率化にもつながるのではないかと提案する。導入コストは、事務手数料（初回のみ）が1台あたり3000円、通信料は1台あたり月額900円（1GB未満）、オプションの専用ヘルプデスクは1社あたり月額9800円（いずれも税別）。セキュリティ対策は無料で提供するなど運用コストを抑えて、企業のスマートデバイス普及に努める。

（中野秀一）

MVNO サービス Gleaner Mobile

深瀬社長は、運送事業者が同社のサービスを導入した一例として、「荷物がいつ到着するかなどの問い合わせに対して今まではまず、ドライバーに電話をかけて確認し、それから配送先に連絡していたため手間も時間もかかり、ドライバーが電話に出られない状況の場合、さらに時間がかかってしまう。そういった問題を改善するために導入された」と説明し、「お客様への返答時間が短縮でき、配車効率も上がった」と、効果を実感していること、配車係の効率化にもつながるのではないかと提案する。導入コストは、事務手数料（初回のみ）が1台あたり3000円、通信料は1台あたり月額900円（1GB未満）、オプションの専用ヘルプデスクは1社あたり月額9800円（いずれも税別）。セキュリティ対策は無料で提供するなど運用コストを抑えて、企業のスマートデバイス普及に努める。



深瀬社長「配車効率アップの声も」